

研究課題名：皮膚科における金属アレルギー診療の実態調査

所属(診療科)：皮膚科

研究責任者(職名)：大川智子 (科長)

研究期間：2023 年 6 月 19 日～2026 年 3 月 31 日

研究目的と意義：

金属によるアレルギー発症事例は子供から大人まで幅広く報告されていますが、本邦において金属アレルギーに特化した大規模な疫学調査はされていません。金属はアクセサリなどの生活用品のみでなく、歯科、整形外科、循環器内科等の治療にも多く使用されており、金属アレルギー患者に対しては複数の診療科で連携した診療及び診断と生活指導が必要であると考えられます。しかし、金属アレルギーの診断に有用であるパッチテスト(アレルギーの原因を調べるために原因と推定される物質を体皮に貼って反応を調べる検査)が実施できる医療機関は限られているため、確定診断を受けられていなかったり、血液検査等では金属アレルギーの診断法として確立されていなかったりと、金属アレルギーと適切に診断されていないのが現状です。正確な診断が施行できないことから金属アレルギーの患者さんへの指導が不十分になっていることが推測されます。また、十分な検査が施行できないことから金属アレルギーの診療に必要な多科との連携が希薄になっていることも大きな問題であると考えています。そのような問題を受け我々は、金属アレルギーの診断法の確立、そして、多科連携診療モデルの構築に取り組み、最終的には収集した情報を基に金属アレルギー診療ガイドライン・生活指導マニュアルの策定と普及を行うことを目的としています。そうすることで本邦における金属アレルギー診療の進歩、国民の保健・医療・福祉の向上に大きく寄与することが期待できると考えています。本研究ではまず、金属アレルギーの実態およびその診療体制の実態把握を目的に、全国の医療機関に対し、金属アレルギー症例に関する情報収集を行います。

研究内容：

- 対象となる患者さん：当院にて 2021 年度中(2021 年 4 月～2022 年 3 月)にパッチテストを施行したうえで金属アレルギーと診断された方
- 利用する情報/資料：担当医師が該当すると判断した患者さんの年齢、性別、居住地、問診情報(発症原因、検査結果、症状、治癒の状況、日常の制限状況)をアンケート用紙に記入し、本研究の主施設である藤田医科大学 医学部 総合アレルギー科に情報を提供します。個人を特定できるようなカルテ ID・氏名・生年月日等については提供されません。また、金属アレルギー症状に関する患者さん本人になにか作業いただくことはありません。
- 個人情報の取り扱いについて：本調査ではカルテ情報は受診された診療科にて匿名化

されるため、個人を特定しうる情報を提供することはありません。調査結果は学会や論文等で発表される可能性があります。

●研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応に関する情報：本研究の対象になられる方で、ご自身のデータの利用を除外してほしいと希望される方は、担当医師にご相談ください。除外のお申し出により不利益を被ることは一切ありません。

問い合わせ先：

【研究担当者】

氏名： 大川智子

住所：〒238-8567 神奈川県横須賀市上町 2-36

電話：046-823-2630 FAX：046-827-1305

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）